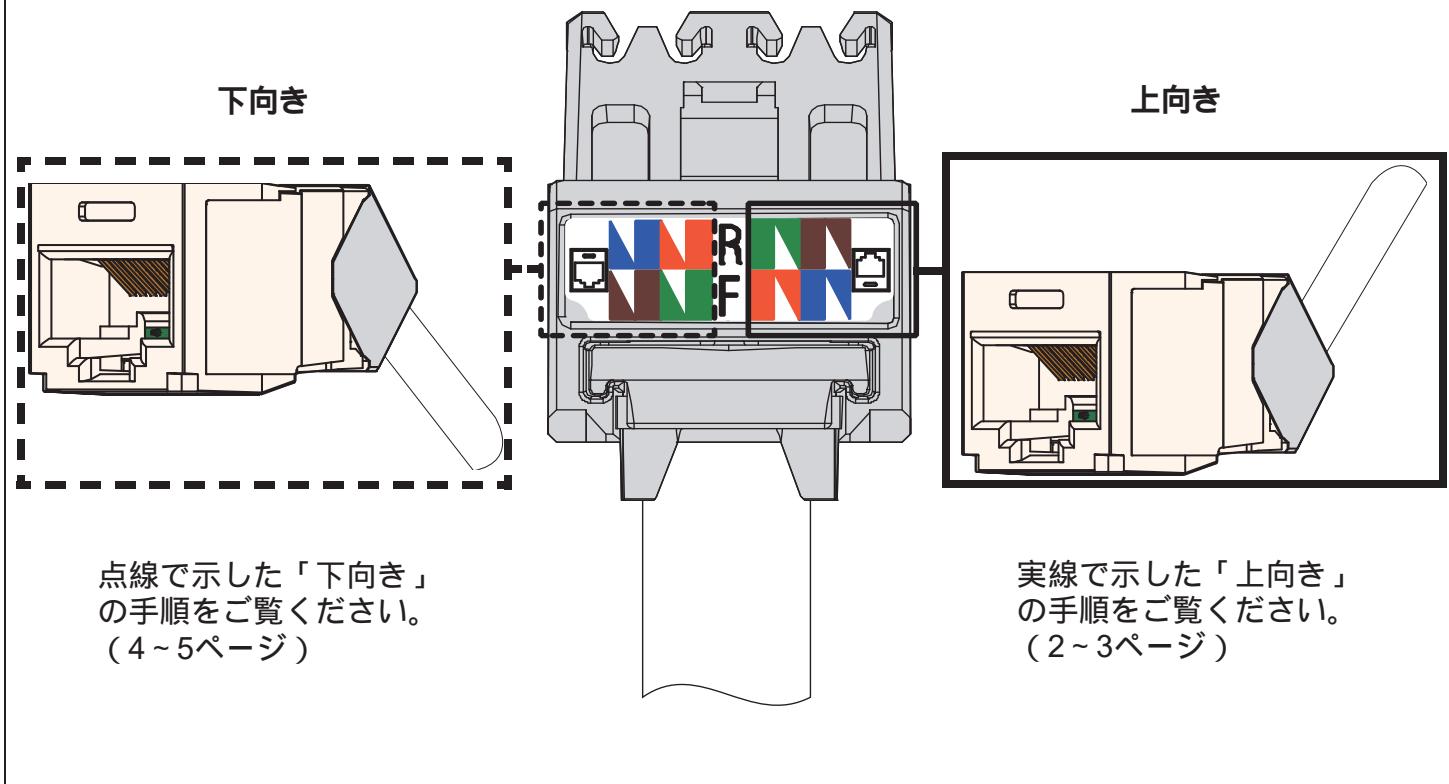


カラーコードシール

【重要】

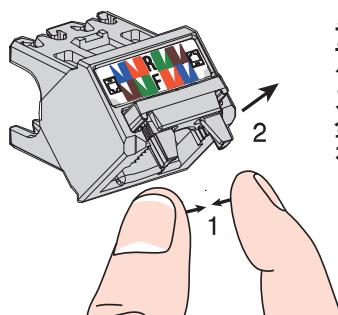
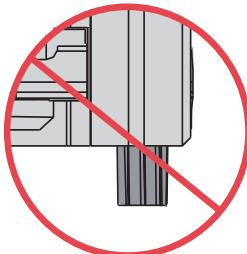
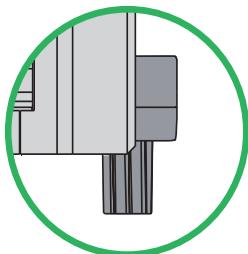
ケーブルの方向を決めてから、キャップを装着してください。
 全ての工程が完了するまで、キャップとジャックの向きを同一に保つ必要があります。



%%はカテゴリを示しています。 **は色を示しています。

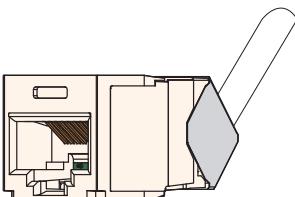
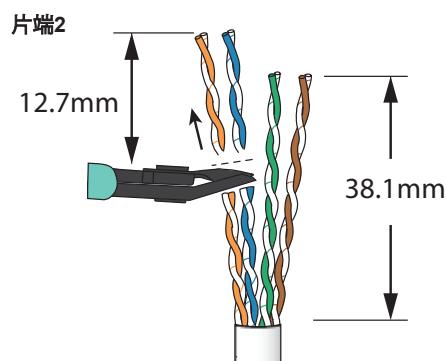
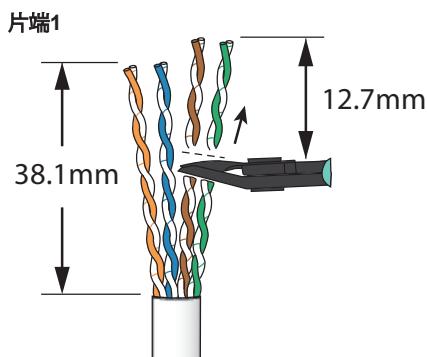
上向き

1



重要:
ケーブルを挿入する前に
ストレインリリーフが完
全に引っ込んでいること
を確認してください。

2

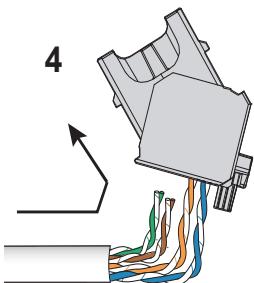


3

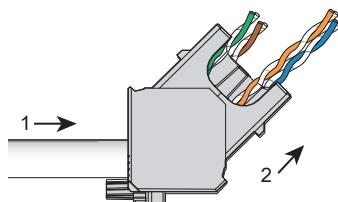


導線をキャップに
挿入しやすい
角度にする

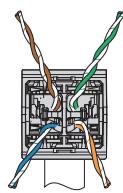
ペア線の入れ
替えをしない



5



片端 1

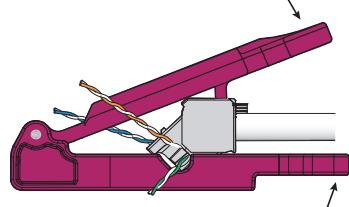
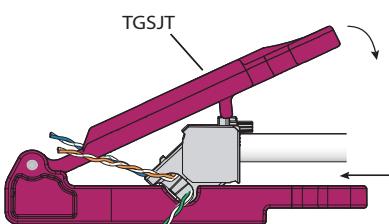
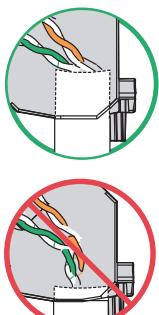


片端 2

成端: 片端 1

6

ケーブルがキャップ内に完全に
挿入されていることを確認する

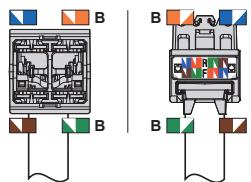


成端: 片端 1

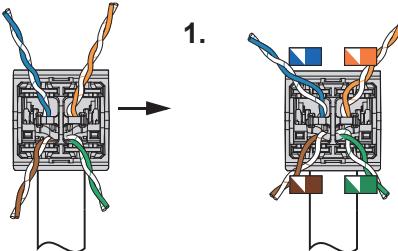
上向き

7

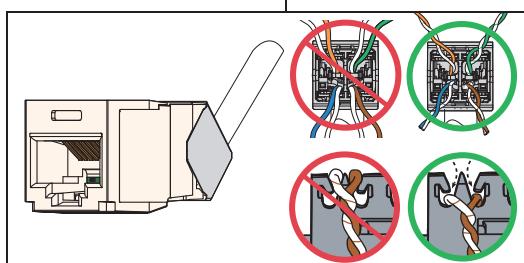
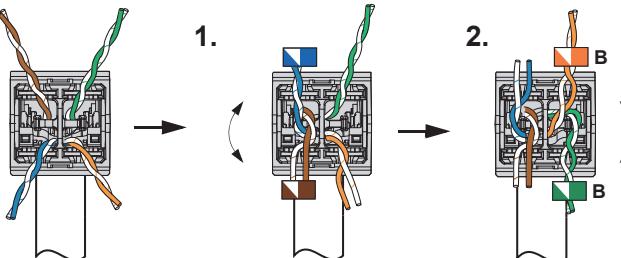
T568B



片端 1

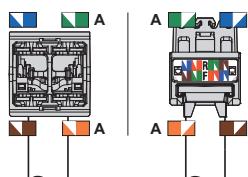


片端 2

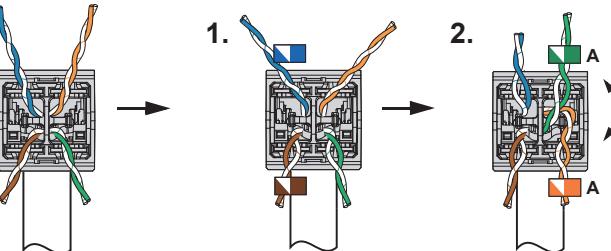


T568A

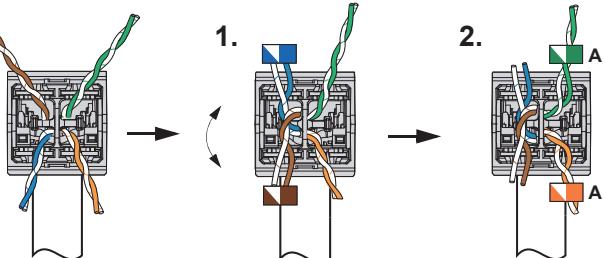
T568A 結線はカラーコードシールに表示されていません



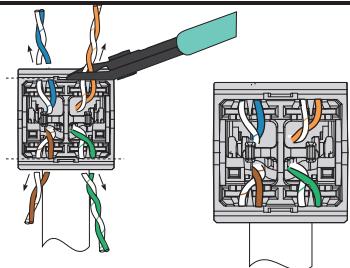
片端 1



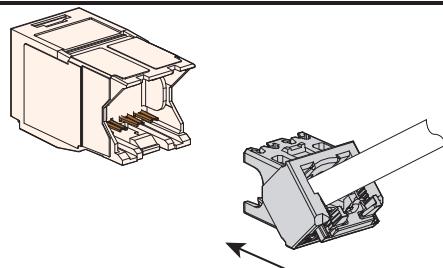
片端 2



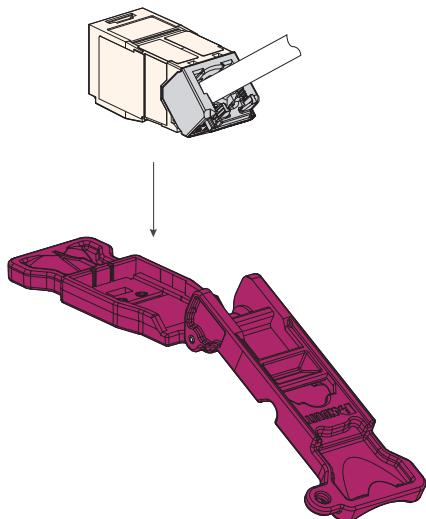
8



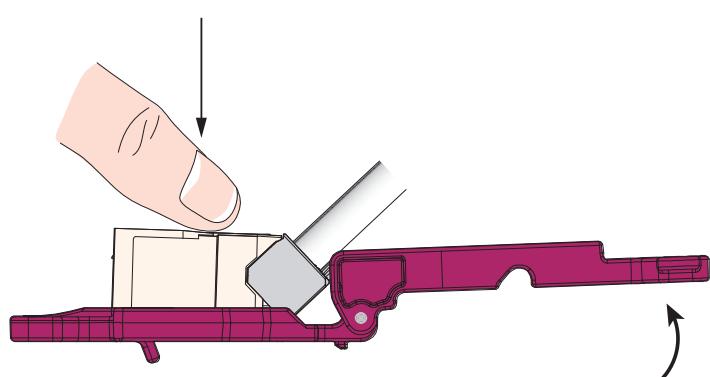
9



10

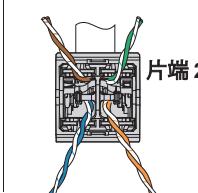
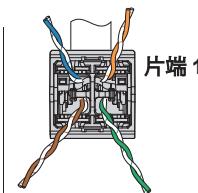
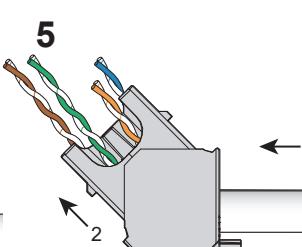
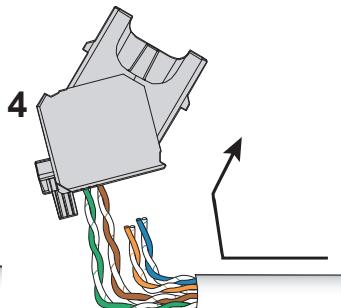
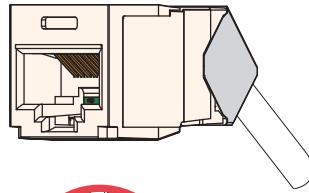
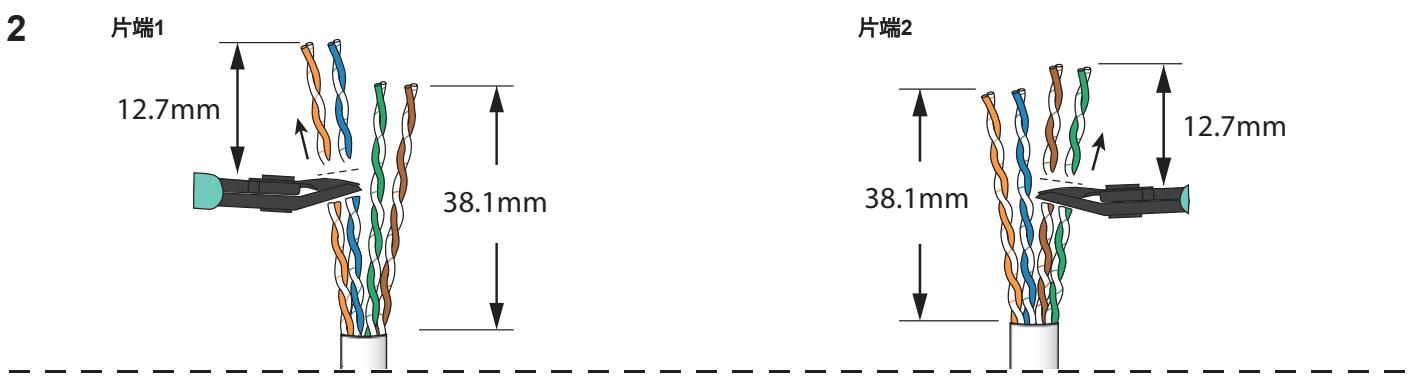
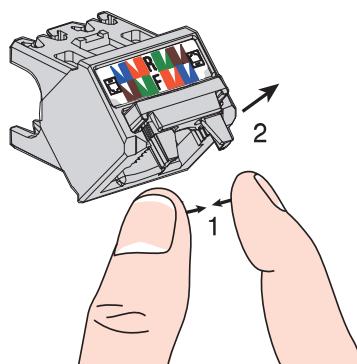
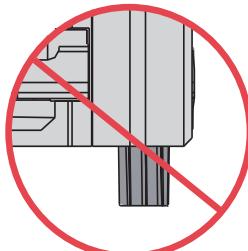
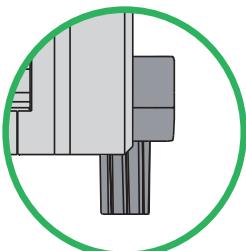


11

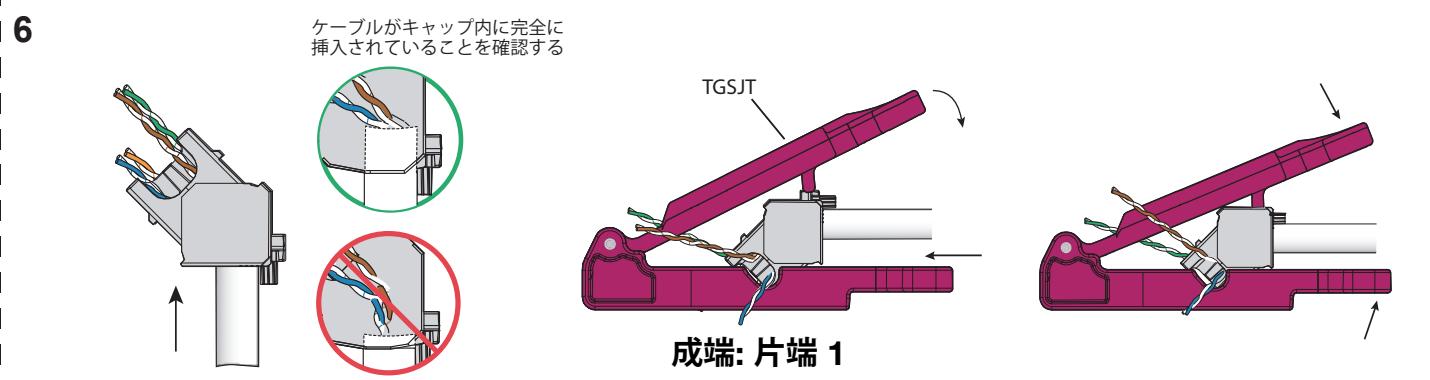


下向き

重要:
ケーブルを挿入する前に
ストレインリリーフが完
全に引っ込んでいること
を確認してください。



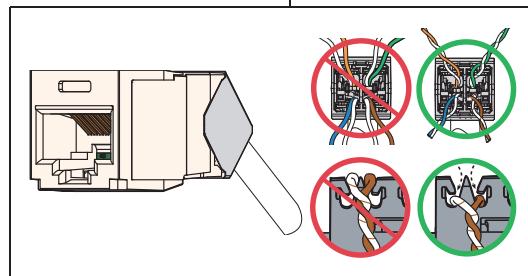
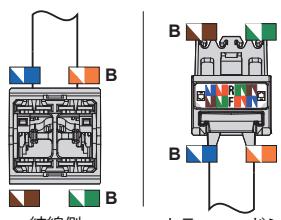
成端: 片端 1



上向き

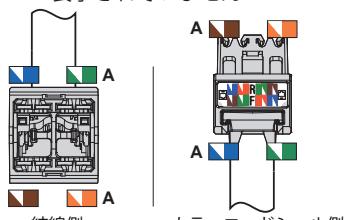
7

T568B

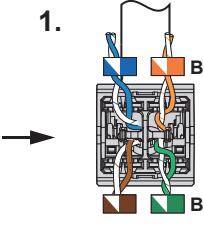
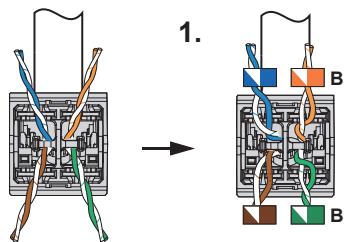


T568A

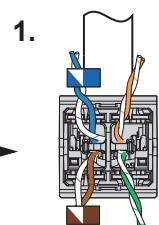
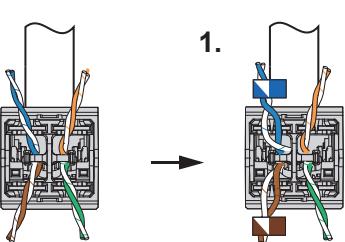
T568A 結線はカラーコードシールに表示されていません



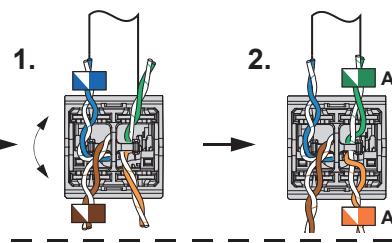
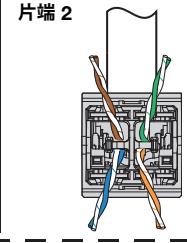
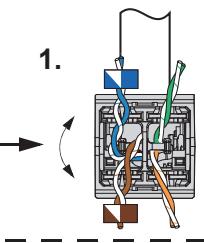
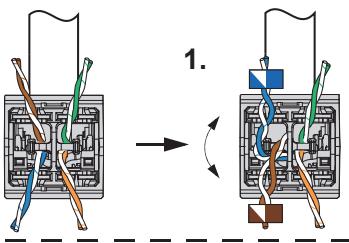
片端 1



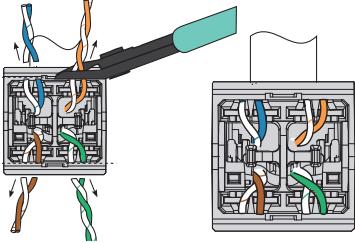
片端 1



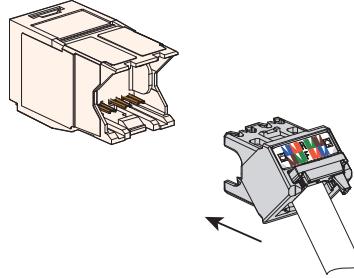
片端 2



8

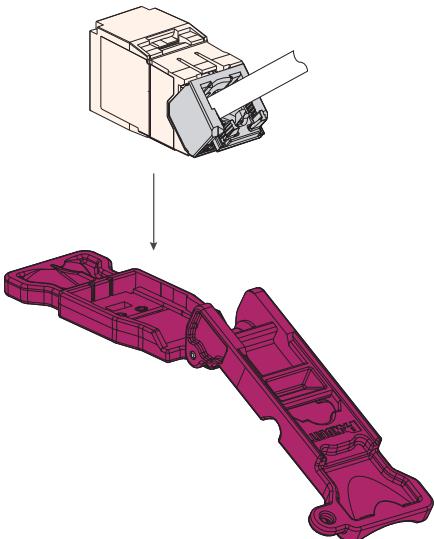


9

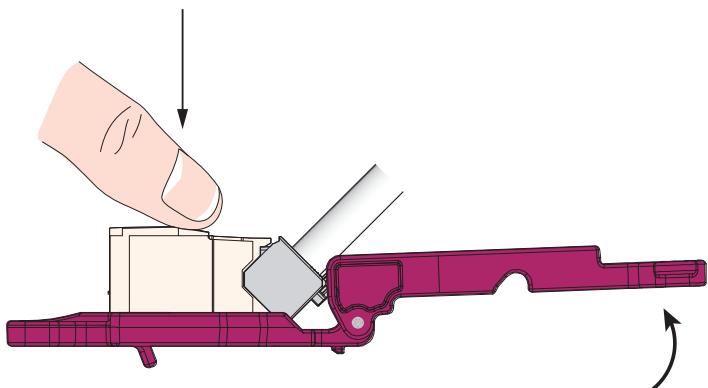


重要:
これまでの手順における
キャップとジャックの向
きを保持する

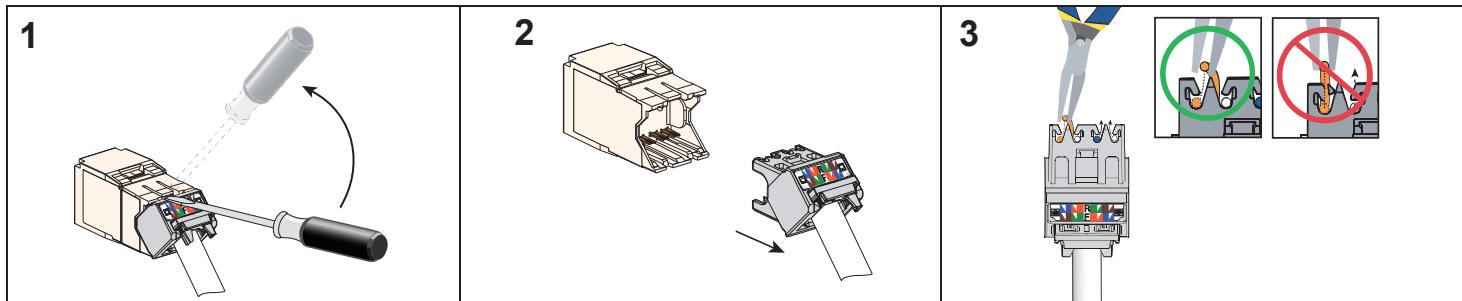
10



11



取り外し手順



注意事項:

- 仕様性能を十分に満たすために、TIA/EIA 568-C 施工ガイドラインに沿った施工を行ってください。
- ジャック成端には導体絶縁径が 1.57 mm までの 22 ~ 26 AWG 単線を使用できます。
- 最小 20 回再成端できます。
- 技術情報と性能情報については、パンドウイットのカスタマーサービスまでお問い合わせください。

全てのワイヤリングアクセサリと同様に、下記の概念に従ってください。

- 雷や嵐の中では通信ケーブルの施工は行わない。
- 特に水場で使用できるように設計されたコネクタを除き、濡れた場所での通信ケーブルの施工は行わない。
- 通信ラインがネットワークインターフェースから切り離されている時以外は、導線や端子を手で触れない。
- 通信ケーブルの施工や修理の際には警告文をよく読み、行ってください。